



タイ・エアアジア X、2024年10月1日より 全てのバンコク発着便の運航をドンムアン国際空港に移転

BANGKOK, 16 July 2024 - タイ・エアアジア X (XJ) は、2024年10月1日より、全てのバンコク発着便の運航をドンムアン国際空港 (DMK) に移転することを発表いたしました。

現在、タイ・エアアジア X (XJ) は、スワンナプーム国際空港 (BKK) を拠点とし運航していますが、10月1日以降、同社が運航する全路線 (下記) は、ドンムアン空港 (DMK) 発着となります。

日本：東京 (成田)、大阪、名古屋、札幌線
韓国：ソウル線
中国：上海線
オーストラリア：シドニー線

今回の移転は、タイを地域における航空ハブと位置づけ、利便性の高い接続を乗客に提供するという政府の計画に沿ったものであり、タイ空港公社およびタイ民間航空局との調整のもと進行されます。また、タイ・エアアジア Xにとっても、ドンムアン国際空港へのハブ空港移転は、エアアジアが持つ国内外のネットワークに便利に接続できる便を増やす戦略的な動きとなります。

タイ・エアアジア Xのタサポン・バイレフェル (Tassapon Bijleveld) 最高経営責任者 (CEO) は次のように述べています。「タイ・エアアジア Xは、タイ国内線市場にて40%以上のシェアを持ち、中国、南アジア、ASEAN、そして日本へ合計93路線、週1,250便にて国際線を展開するエアアジアのネットワークに加わります。これにより、乗り継ぎできるフライトが増え、便利にご旅行いただけます。」

タイ・エアアジア Xは現在、8機のエアバスA330型機を保有し運航していますが、2024年末までには11機に増やす予定です。また、同社は毎年3〜5機の新機材を受領することを計画しています。

2024年10月1日以降のタイ・エアアジア X (XJ) 便のご予約に関しては、自動的にドンムアン国際空港発着便へ変更されます。また、対象便ご予約のお客様には、2024年8月1日以降、ご登録メールやSMSなどを通じドンムアン国際空港への移転に関するご案内をお送りいたします。

※タイ・エアアジア (FD) が運航するスワンナプーム国際空港からチェンマイ、プーケット、クラビ、ハジャイを結ぶ便、およびエアアジア X (D7) が運航するスワンナプーム国際空港からクアラルンプールを結ぶ便に関しては、従来通りスワンナプーム国際空港発着で運航されます。